

総務企画

委員長	新田 寛之
副委員長	二木 攻
委員	東 浩一
委員	吉 範明
委員	梅 利和
委員	円 仁志
委員	橋本 米子
委員	灰田 昌典

■議案第79号 小松市一般職の職員
の給与に関する条例等の一部を改
正する条例について

令和4年の人事院勧告による国家
公務員の給与と改定に準じて市職員等
の給与を改定するものです。
一部の委員からは、特別職等の給
与改定は人事院勧告制度の性格と異
なるのではないかと反対する意見が
ありました。

■小松市・加賀市・能美市連携によ
る北陸新幹線プロモーションの実
施について

3市の持つ独自の地域資源の情報
発信を首都圏で展開し、新幹線開業
効果の向上を図るものです。
キャッチしやすい宣伝活動を期
待する意見や、今回の広告媒体を地
元でも活用し、更なる気運の醸成を
望む意見がありました。

■第4回いしかわ並行在来線金沢以
西延伸対策検討会について

金沢以西延伸の並行在来線経営計
画について審議され、了承された
報告を受けました。

IRいしかわの収益向上につな
がる取組にも柔軟に対応してほしい
という意見がありました。

■第3回小松空港中期ビジョン策定
検討委員会について

検討委員会で議論された主な内容
について報告を受けました。
ツアラーの商品化や飛行機の増便な
どを県等に働きかけて欲しいとい
う意見や、第2滑走路の議論につ
いては、動向を注視しながら対応を求
める意見がありました。

■「次世代高度技術の活用による地
方創生に向けた連携協定」の締結
について

事業者との連携協定を機に、中山
間地域でのドローン飛行の実証実験
を行い、地域活性化策を検討してい
くものです。
非常に良い取組で、防災面などい
ろいろな実証実験に取り組んでほ
しい、活用の実証に向けて十分調査を
進めてほしいという意見がありまし
た。

■土砂災害対応合同訓練について

豪雨災害に備え、航空自衛隊と合
同で、円滑な人命救助活動を確保す
るものです。
消防機関では大変高度な訓練を行
っており、市民に安心感を与えるほ
か、消防分団への入団促進も含めて、
より一層広報活動に力を入れてほし
いという意見がありました。

福祉文教

委員長	杉林 憲治
副委員長	竹田 良平
委員	木下 裕介
委員	高野 哲郎
委員	出野 清克
委員	宮西 健吉
委員	表 靖二

■議案第80号 ひとものづくり科
学館条例の一部を改正する条例に
ついて

よりよい教育施設への転換、また
今後の北陸新幹線延伸を控え「いつ
来ても・何度でも楽しめる」施設へ
の転換をめざし、観覧料の一部を改
定するものです。

令和5年4月から、3Dスタジオは
現行のままの観覧料ですが、体験展示
ホール等の入場料の無料化及び年間パ
スポートの取扱いを変更するものと
す。3Dスタジオは現行のままの料金で、
3Dスタジオを何度でも観られるパス
ポートとなります。体験教室は、参加
料のみのわかりやすい料金形態に統一
することです。

観覧料を無料化し、多くの方に来
てもらえるようにすることは良い取
り組みであり、2階にオープン予定
のカフェも含め、今後引き続き、
利用しやすく、多くの方が来館する

施設となる取組を期待する意見があ
りました。

■令和4年度第2回小松市地域密着
型サービス運営部会の開催状況に
ついて

11月に開催された運営部会にて、
地域密着型サービス事業者に係る指
定取消を含む2件について報告し、
了承を受けたものです。

地域密着型サービス事業者に係る
指定取消については、夜間対応型訪
問介護の1事業者に対し、運営指導・
指導監査を実施した結果、不正行為
を確認したため事業者の指定取消を
行ったものことです。

夜間対応型訪問介護事業者は、市
内ではこの1社のみであったとのこ
とですが、利用されていた方は、ケ
アプランの作成段階で代替えサービ
スに切り替えて対応しているとのこ
とです。

高齢者福祉に関して、認知症による
徘徊行動等が認められる方へのG P
Sを利用した位置情報提供サービス
がありますが、今後認知症高齢者や高
齢者のみの世帯の増加が見込まれる
ことから、高齢者の見守りサービスの
拡充について検討してほしいとの意
見が出されました。

経済建設

委員長	南藤 陽一
副委員長	岡山 晃宏
委員	吉田 寛治
委員	吉本 慎太郎
委員	片山 瞬次郎
委員	川崎 順次

【委員長の互選】 下記のとおり委員長が互選されました。
経済建設常任委員会委員長
南藤 陽一議員

国・県・市による「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」が取りまとめられました。梯川水系においては、国・県・市等が連携し、河道掘削、引提等の取組を集中的に実施し、洪水の氾濫を防止し、流域浸水被害の軽減を図るものです。

災害から数か月での迅速なプロジェクトの取りまとめを評価する意見や、1日も早い対策を期待する意見がありました。

■議案第89号 指定管理者の指定について

小松市観光交流センターの指定管理者を令和8年3月31日まで株式会社こまつ賑わいセンターに指定することです。

観光交流センターは、令和5年9月にブランドオープン予定で、愛称は「KOMATSU 九(NINE)」です。

■都市計画審議会について

市道城南松崎線を4車線化し交通混雑を解消するため、都市計画決定を行うものです。

さらに、「南末広地区の地区計画」により良好な住環境の形成のため、まちづくりのルールも決定されます。

市道城南松崎線の1日も早い早期着工・供用開始を期待する意見がありました。また、城南から村松間までだけでなく、村松以西の4車線化の調査検討を求める意見がありました。

■第2回梯川水系流域治水対策検討部会について

今後様々な競技での受賞者が増え、賞がさらに発展することを望む意見がありました。

■小松市プロスポーツ大賞について

本市出身の東北楽天イーグルスの島内宏明選手は、パシフィックリーグ打撃部門で最多安打者賞受賞等功績が顕著であり、昨年に引き続き「小松市プロスポーツ大賞」を授与することです。

■小松市さかさまバンクについて

さかさまバンクとは、空き家の購入や賃借の希望者を登録、市のHPに公開し、空き家の所有者や管理者とのマッチングを図る制度です。

利用希望者と所有者の双方からのアクセスが可能となることから、利用増加に期待する意見や、名称や広報等工夫した周知を求める意見がありました。

特別委員会 調査報告

小松基地・空港対策特別委員会

委員長	灰田 昌典
副委員長	梅田 利和
委員	新田 寛之
委員	高野 哲郎
委員	片山 瞬次郎
委員	二木 攻
委員	川崎 順次

■在日米軍再編に係る訓練移転について

現時点で小松基地における訓練計画はないとのこと。訓練計画については、速やかに情報提供するように求めました。

■第3回小松空港中期ビジョン策定検討委員会について

第3回小松空港中期ビジョン策定検討委員会で議論された内容について報告がありました。

小松空港の情勢として、国内線は全ての路線が通常運航しており、4月から10月までの利用者数については約60万人で、コロナ以前の令和元年度と比べて約34・5%減少しているとのこと。国際線は全便運休となっていますが、10月より国の水際対策が大きく緩和されたため、エバー航空より来春の夏ダイヤから、運航再開の方針が示されたとのこと。施設関係は第2回検討委員会の意見を受けて、県は国へ第2滑走路の必要

性に関する調査を実施するよう要望し、また、県独自で空港施設の配置案の検討などの基礎調査を進めております。

北陸新幹線敦賀延伸に向けた県の対応については、若者世代の航空機利用を促すとともに、リピーター対策の強化によるビジネス客等の航空利用者の囲い込み、福井県への空港利便性周知、羽田乗継の周知強化・利用促進による新規利用者の獲得を促進するなど、県の対応案が示されたとのこと。

小松空港利用維持に向けて、敦賀延伸後に見込まれる北陸新幹線との価格差や時間差について把握しておく必要があることや、県検討委員会での第2滑走路の議論やアリーナ構想に関する動きについて、重ねて確認を求める意見が出されました。

■航空プラザについて

計画的に改修を行っている空調設備の更新工事について報告がありました。利用者の安全を確保するため、令和5年1月10日から2月19日まで臨時休館すること、広報こまつ1月号・ホームページ・館内掲示などで周知に努めること。です。

公共施設マネジメント 検討特別委員会

委員長	表 靖二
副委員長	東 浩一
委員	竹田 良平
〃	吉田 寛治
〃	南藤 陽一
〃	木下 裕介
〃	吉村 範明

■「芦城公園内及び周辺の主な公共施設」について

図書館は、昭和56年に建設、建設費は3億5,784万円です。10月に、委員会で現地の状況確認をしました。

公会堂は、昭和34年に建設、建設費は1億8千万円です。小松市まちづくり市民財団が令和6年度まで、指定管理者となっているとのこと。

■旧波佐谷小学校の利活用に関する「ポポーザル」について

波佐谷小学校は、令和3年4月より空き校舎となっており、令和5年1月5日からポポーザルの公募が開始されるとのこと。

地域産業に資する提案等民間の力を活かす幅広い提案を募るよう求める意見や契約後の事業者へのフォローアップ等を求める意見がありました。更に、里山環境と農林業が根付いている土地柄等を考慮し、事業を進めてほしいとの意見がありました。

土地は市で所有したまま有償で貸付、建物は事業終了後に事業者が取り壊し、

譲渡の際は責務を引き継ぐとのことですが、事業が継続できない場合等も想定し、対応等を調査検討するよう求める意見や審査の際は、可能な範囲で財務状況や実績等の確認を求める意見がありました。

無償譲渡は、議決事項で、議案の提出まで、今回の意見等も踏まえ、より良い活用が図られるよう検討されることを期待するものです。

■全国の廃校の利活用について

全国の廃校の新たな活用手法とし、同一公共団体による転用、譲渡や貸付け等民間の活用、解体撤去、一般売却等があり、事例を交え説明がありました。

■公共施設マネジメントに関する国の支援制度について

国は、「公共施設等適正管理推進事業債」を創設し、財政支援を行っています。委員より、国に対し、制度の更なる拡充を求める意見がありました。

本件については、意見書提出の議論がなされ、「公共施設マネジメント推進に対する財政支援の拡充を求める意見書」を国へ提出すべきと、全委員による意見の一致をみたものです。

■「こまつドームのアリーナ」について

令和4年11月に実施されたこまつドームのポポーザルの審査会において提案内容の詳細な調査を求める意見があり、提案者への質問や確認等、調査を進めているとのこと。

◆12月定例会の議決結果◆

■全会一致で議決された議案

	議案名	議決結果
予算案 (8件)	第71号 令和4年度小松市一般会計補正予算(第8号)	可決
	第72号 令和4年度小松市一般会計補正予算(第9号)	〃
	第73号 令和4年度小松市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	〃
	第74号 令和4年度小松市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	〃
	第75号 令和4年度小松市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	〃
	第76号 令和4年度小松市水道事業会計補正予算(第3号)	〃
	第77号 令和4年度小松市下水道事業会計補正予算(第3号)	〃
	第78号 令和4年度国民健康保険小松市民病院事業会計補正予算(第1号)	〃
条例案 (7件)	第80号 ひととものづくり科学館条例の一部を改正する条例について	〃
	第81号 小松市社会福祉基金条例の一部を改正する条例について	〃
	第82号 小松市埋蔵文化財センター条例の一部を改正する条例について	〃
	第83号 小松市立西俣自然教室条例の一部を改正する条例について	〃
	第84号 小松市文化施設等における共通入館券の発行に関する条例の一部を改正する条例について	〃
	第85号 タウンオアシス条例を廃止する条例について	〃
	第86号 小松市土地開発基金条例を廃止する条例について	〃

	議案名	議決結果
その他 議案 (8件)	第87号 財産の処分について	可決
	第88号 指定管理者の指定について	〃
	第89号 指定管理者の指定について	〃
	第90号 指定管理者の指定について	〃
	第91号 専決処分の承認を求めることについて	承認
	第92号 工事請負契約について	可決
	第93号 工事請負契約について	〃
	第94号 教育委員会委員の任命について	同意
議員提出 議案 (4件)	第8号 難病・長期慢性疾病対策の総合的な推進を求める意見書	可決
	第9号 子供たちの学びの環境の更なる充実を求める意見書	〃
	第10号 公共施設マネジメント推進に対する財政支援の拡充を求める意見書	〃
	第11号 国の負担で学校給食の無償化を求める意見書	〃
その他案件 (1件)	諮問 第2号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意

■賛否が分かれた議案

○は賛成 ×は反対 退は退席 欠は欠席

議案名	会派自民							自民党こまつ		こまつの未来		無会派			議決結果						
	灰田 昌典	杉林 憲治	表 靖二	高野 哲郎	梅田 利和	新田 寛之	南藤 陽一	東 浩一	岡山 晃宏	竹田 良平	宮西 健吉	川崎 順次	円地 仁志	吉村 範明		二木 攻	出戸 清克	吉田 寛治	橋本 米子	木下 裕介	片山瞬次郎
条例案 (1件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決

※吉本慎太郎議長、片山瞬次郎副議長は小松市議会運営規約第4条に基づき、会派に所属していません。吉本慎太郎議長は採決に加わりません。

予定 3月定例会の日程

※傍聴可能なもののみ記載。日程は変更になる場合があります。
【問い合わせ】 議会事務局 ☎0761-24-8138

日	月	火	水	木	金	土
2/19	20	21	22	23	24	25
	本会議(開会)		議会運営委員会			
26	27	28	3/1	2	3	4
		代表質問	一般質問	一般質問	常任委員会(分科会)	
5	6	7	8	9	10	11
	常任委員会(分科会)	常任委員会(分科会) 特別委員会 (小松基地・空港対策)	特別委員会 (公共施設マネジメント検討)		予算決算常任委員会 総括質疑 常任委員会(分科会)	
12	13	14	15	16	17	18
			予算決算 常任委員会	議会運営委員会	本会議(閉会)	

2月20日には市長による提案説明、2月28日・3月1・2日には市政に対する一般質問、3月10日には予算案への質疑、3月17日には委員長報告等が行われます。
小松市政について、活発な議論が行われますのでぜひご覧ください。



小松市イメージキャラクター カブッキー

本会議の様子などをご覧ください!

- ☆議会傍聴
- ☆テレビ小松
- ☆ホームページ(議会生中継、録画配信)

議会だよりがスマホで読める!



マチイロ
マチイロダウンロードはこちらから▶

編集後記

議会だより編集委員会

- 委員長 東 浩一
副委員長 岡山 晃宏
委員 竹田 良平
吉田 寛治
木下 裕介
吉村 範明



令和4年12月定例会では物価高騰対策、流域治水対策をはじめ様々なテーマについて多くの議員が質疑質問をし、活発な議論が行われました。

議会だよりもそのやり取りを出来るだけ掲載したく工夫を凝らしております。

議会は議論をする場所であり、多くの活発な議論があることは、議会だより編集委員会としましても、うれしい悩みであります。

ただ紙面に限りがありますので、すべてを掲載することは難しいです。各議員の質疑質問は録画配信されていますので、そちらも是非ご覧頂きたいと思っております。

これからも皆様に興味を持ってご覧頂けるような議会だよりを目指してまいります。(岡山 晃宏)

働みなさまを応援します!



〈ろうきん〉は自治体と提携し、
低利な融資をご用意しております!

無担保

勤労者小口資金融資制度
勤労者育児・介護休業資金融資制度

詳しくは、北陸ろうきん 小松支店 TEL 0761-22-3342まで

議会だより有料広告の募集

を行なっています。

○ 1型 46mm×88mm

○ 2型 46mm×176mm

ご希望の方は小松市議会事務局まで
お問い合わせください。



不動産鑑定士 澤矢豊伸 TEL0761-21-1122
中小企業診断士 竹内広幸 TEL0761-22-9990
社会保険労務士
税理士 行政書士 谷口勇一 TEL0761-76-5503
弁護士 杉本昌之 TEL0761-24-3633
弁護士 中西祐一 TEL076-256-5413
司法書士 三輪哲也 TEL0761-43-0848
土地家屋調査士 行政書士 山崎 豊 TEL0761-20-3175

◆法律◆多重債務◆税金◆登記
◆年金◆会社設立◆相続 等
のご相談をお気軽に【秘密厳守】
私たちが相談に応じます。

サポートネット 専門家による無料相談会

日時●2月11日(土) 3月18日(土) ●4月8日(土) ●5月13日(土) 9時~11時30分

会場●小松商工会議所